平成３０年度松本医療圏 地域医療構想調整会議	資料 １
平成３１年１月１５日	

公立・公的医療機関以外の2025年に向けた具体的対応方針の調査結果について

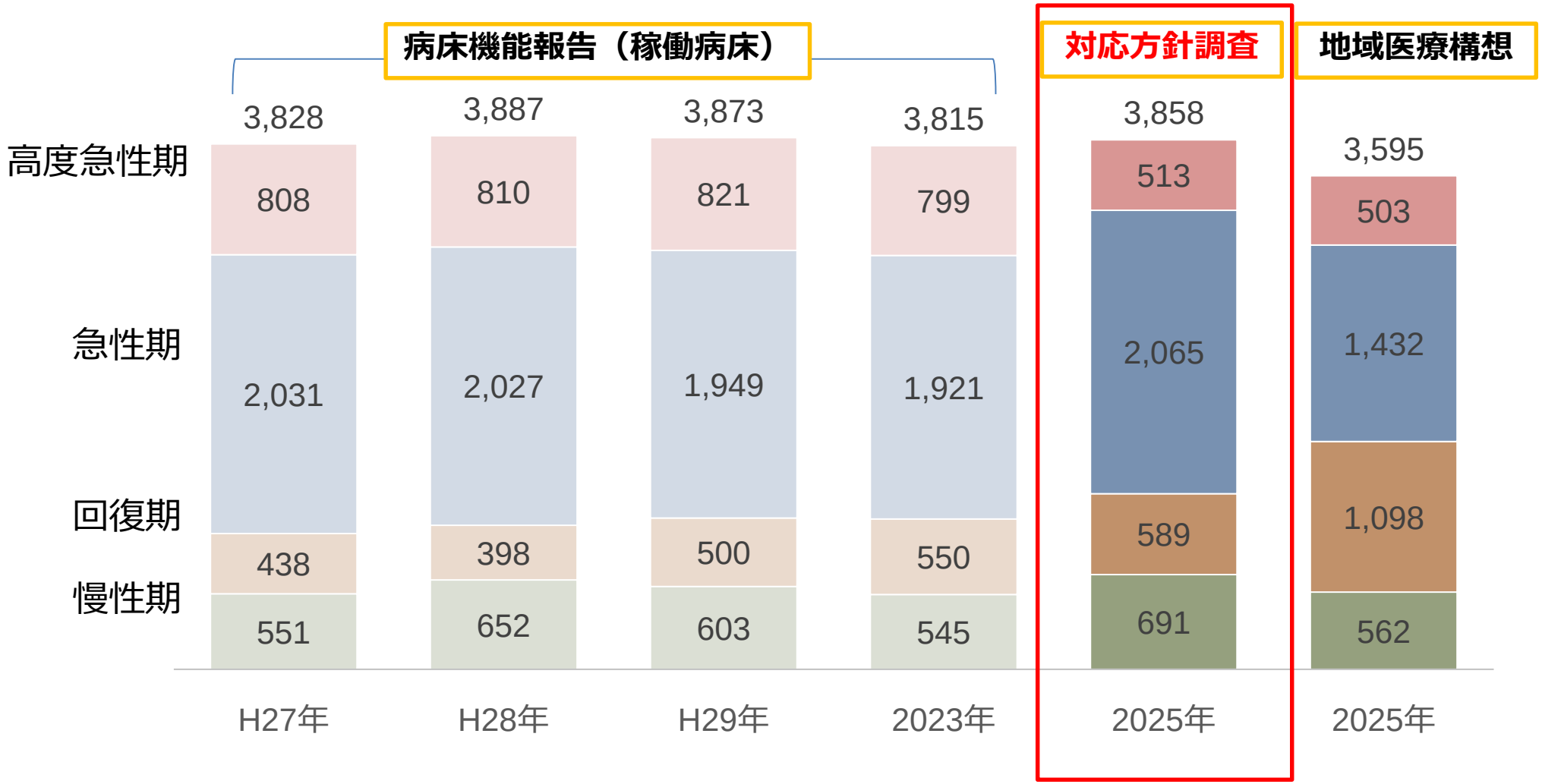
2025年に向けた対応方針調査の概要

○　本県では、厚生労働省が求める**民間の医療機関の具体的な対応方針の策定**について、地域医療構想調整会議で了承された対応方針に基づき、調査を実施。

調査項目	記入例
病院類型	在宅療養支援病院、救急告示病院　等
入院機能（入院基本料）	急性期一般入院料１、療養病棟入院料１　等
連携・ネットワーク	急性期病院｜○○病院のポストアキュート患者を受け入（年○○○人） 開業医｜開業医のかかりつけ患者の急変受入（年○○人） 介護・福祉施設｜○○（特養）へ訪問診療を実施（年○○回）、看取り（年○○人）まで対応
病院が抱える課題	在宅急変時患者の対応を強化したいが、内科医の不足により困難。等
将来（2025年）の姿	（１）入院：病床数 ○○病棟（急性期○○床）、○○病棟（回復期○○床）、介護医療院へ転換○○床 （２）必要となる連携先 ○○病院（循環器ポストアキュート）、特養等（在宅急変時対応）　等 （３）その他 オンライン診療の導入を検討　等
今後の方向性	救急機能の充実｜医師の確保、総合確保基金を活用した病床機能転換　等 在宅医療の実施｜介護・福祉施設との連携の在り方を検討　等
総合確保基金事業等への要望	自由記載

調査結果について　- 病床機能 -

○　2025年に向けた対応方針調査に基づく松本医療圏の病床機能は、以下のとおり。
○　平成29年度病床機能報告と比較すると、急性期病床からの転換が検討されている。
（医療機関ごとの詳細は、次頁に掲載）



調査結果について　- 病床機能 詳細（病院）-

○　医療機関ごとの対応方針は、以下のとおり。
○　複数の医療機関において、病床機能の転換が行われる見込み。

	高度急性期			急性期			回復期			慢性期			計			許可病床数
医療機関名（下記注1）	A	B	B-A	A	B	B-A	A	B	B-A	A	B	B-A	A	B	B-A	
信州大学医学部附属病院	687	401	-286	0	276	276							687	677	-10	677
社会医療法人財団慈泉会　相澤病院	56	34	-22	354	376	22	50	50					460	460		456
安曇野赤十字病院	10	10		259	261	2	45	45					314	316	2	316
長野県立こども病院	60	60		120	120								180	180		200
独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター	0	8	8	330	229	-101	0	50	50	130	150	20	460	437	-23	437
松本協立病院	8	0	-8	142	140	-2	49	59	10				199	199		199
社会医療法人抱生会　丸の内病院				141	131	-10	58	68	10				199	199		199
松本市立病院				118	112	-6	81	97	16				199	209	10	193
桔梗ケ原病院				45	45		56	0	-56	58	124	66	159	169	10	169
医療法人仁雄会　穂高病院				79	79					48	48		127	127		127
塩尻協立病院				42	42					57	57		99	99		99
藤森病院				60	39	-21	0	30	30				60	69	9	69
一之瀬脳神経外科病院				50	40	-10	0	40	40				50	80	30	77
松本中川病院				47	47		0	35	35				47	82	35	82
塩尻病院				40	40								40	40		40
松本歯科大学病院				31	31								31	31		31
城西病院							103	45	-58	71	80	9	174	125	-49	169
社会医療法人財団慈泉会相澤東病院							42	54	12				42	54	12	54
医療法人元山会　中村病院										82	100	18	82	100	18	100
医療法人心泉会　上條記念病院				34	0	-34				117	93	-24	151	93	-58	93
医療法人和心会　松南病院										40	39	-1	40	39	-1	39

（注1　A：平成29年度病床機能報告結果（稼働病床数）　B：2025年に向けた対応方針調査結果（公立・公的プラン、対応方針調査）
C：2025年度の病床数必要量の推計値
（注2　有床診療所は、平成29年度病床機能報告の稼働病床数を用いて集計）
（注3　許可病床数は平成30年10月時点の一般・療養許可病床の合計数）

調査結果について　- 病床機能 詳細（診療所）-

	高度急性期			急性期			回復期			慢性期			計			許可病床数
医療機関名（下記注1）	A	B	B-A	A	B	B-A	A	B	B-A	A	B	B-A	A	B	B-A	
神應透析クリニック				19	19								19	19		19
肛門外科渡辺医院				19	19								19	19		19
医療法人(社団)　あづみ野眼科				10	10								10	10		10
横西産婦人科				9	9								9	9		15
医療法人民蘇堂　野中眼科							8	8					8	8		8
柏原クリニック							8	8					8	8		19
医療法人山本耳鼻咽喉科	稼働病床なし															1
社会医療法人財団慈泉会　相澤健康センター	稼働病床なし															18
松塩クリニック透析センター	稼働病床なし															12
象先堂田村眼科医院	稼働病床なし															2
ひろおかさくらレディースウィメンズクリニック	稼働病床なし（H30.3~無床化）															0
松本少年刑務所医務課	未報告															2
佐藤耳鼻咽喉科医院	未報告															8
医療法人井門泌尿器科医院	未報告															4
神谷小児科医院	未報告															6
高橋医院	未報告															8
山田眼科医院	未報告															5
裏川眼科	H29.7.1時点で許可病床なし															2
病院計	821	513	-308	1892	2008	116	484	573	89	603	691	88	3800	3785	-15	3826
有床診療所計	0	0		57	57		16	16		0	0		73	73		158
計	821	513	-308	1949	2065	116	500	589	89	603	691	88	3873	3858	-15	3984

	B	C	C-B	B	C	C-B	B	C	C-B	B	C	C-B	B	C	C-B	C-許可
病床数の必要量（参考値）との差	513	503	-10	2065	1432	-633	589	1098	509	691	562	-129	3858	3595	-263	-389

（注1　A：平成29年度病床機能報告結果（稼働病床数）　B：2025年に向けた対応方針調査結果（公立・公的プラン、対応方針調査）
C：2025年度の病床数必要量の推計値
（注2　有床診療所は、平成29年度病床機能報告の稼働病床数を用いて集計）
（注3　許可病床数は平成30年10月時点の一般・療養許可病床の合計数）

調査結果について　- ネットワーク -

【連携・ネットワークの状況】※調査票にご記載をいただいたもの。

○　松本医療圏域の医療機関ごとの連携状況は以下のとおり。

急性期		医療機関施設名		開業医
安曇野赤十字病院、丸の内病院	→	医療法人元山会　中村病院		
		医療法人心泉会　上條記念病院		
安曇野赤十字病院・信大病院・相澤病院のポストアキュート患者を受入れ（年６９人）	→	医療法人仁雄会　穂高病院	←	開業医からの患者受入れ（年１１７人）
医療保護入院の必要性の高い患者の受け入れ	→	医療法人和心会　松南病院	←	開業医のかかりつけ患者の急変時受け入れ
信州大学医学部附属病院のポストアキュート患者受け入れ（年20人程度）	→	一之瀬脳神経外科病院	←	開業医のかかりつけ患者の急変受け入れ（年100人程度）
松本協立病院（受入：年24人）、まつもと医療センター（年125人）、相澤病院（年109人）	→	塩尻協立病院	←	横山内科医院、百瀬医院、田村内科医院、奈良井医院、今井医院、椎名医院（急変受入：年45人）
地域連携クリティカルパス・手術後のリハビリ（年間10件程度）	→	塩尻病院	←	整形領域の手術適用者の紹介（年間数件程度）
他医療機関のポストアキュート患者受入れ（年331人）	→	桔梗ケ原病院	←	開業医の患者様（サブアキュート）を受入れるために地域包括ケア病床を取得
相澤病院・信州大学病院からのポストアキュート患者受入れ（267人）	→	社会医療法人財団慈泉会 相澤東病院	←	かかり医からの入院紹介（72人）
地域の急性期病院からの受入は年63人 （１）信大病院からのポストアキュート患者を受け入れ年41人（終末期患者を含む）（２）相澤病院（年6人）（３）一之瀬脳神経外科病院（年7人） 高度急性期病院への救急搬送は、（１）信大病院（年4人）、新生児の搬送は、信大病院（年6人）、こども病院（年8人）など	→ ←	社会医療法人抱生会 丸の内病院	←	開業医からの患者の急変受入は年101人
救急病院として受診可能な診療科患者の紹介受け入れ、無い診療科の逆紹介	→ ←	松本協立病院	→ ←	開業医かかりつけ患者の紹介受け入れと、受診後の逆紹介
		松本歯科大学病院		
信大附属病院、相澤病院、まつもと医療センターなどからの受入と紹介	→ ←	松本中川病院	←	開業医（かかりつけ医）からの急患受入及び在宅診療の依頼
		城西病院		
信大病院、相澤病院のポストアキュート患者、緩和ケアが必要な患者等の受入れ	→	藤森病院	←	診療所のかかりつけ患者の急変時受入れ

調査結果について　- ネットワーク -

【連携・ネットワークの状況】※調査票にご記載をいただいたもの。

○松本医療圏域の医療機関ごとの連携状況は以下のとおり。

医療機関施設名		介護・福祉施設
医療法人元山会　中村病院	→	グレイスフル塩尻　嘱託医
医療法人心泉会　上條記念病院		
医療法人仁雄会　穂高病院	⇄	安曇寮（特養）への訪問診療を実施（年４８回）・施設からの緊急受入れ（年１７人）
医療法人和心会　松南病院	←	併設の老健からの検査入院の受け入れ
一之瀬脳神経外科病院		訪問診療や看取りを実施した場合記載当院はなし
塩尻協立病院	→	みずほの里（有料、訪問診療：年48回、看取り：6年）、ｸﾞﾚｲｽﾌﾙ塩尻（特養、訪問診療：年48回）プレアデスコート大門有料、訪問診療年36回）、ウィズ塩尻（有料、訪問診療：年36回）
塩尻病院	→	介護施設の協力医療機関
桔梗ケ原病院	→	関連施設等への訪問診療を約年290回実施
社会医療法人財団慈泉会 相澤東病院	→	訪問診療　年24 回（延べ）
社会医療法人抱生会 丸の内病院	⇄	法人外の介護施設への訪問診療は昨年度は行われなかった。
松本協立病院	→	関係または関係外の福祉施設（特養、老健等）への定期往診、急変時受け入れ
松本歯科大学病院	→	6施設　2017年10月から2018年10月　73回訪問　延べ患者数291名
松本中川病院	→	施設への入居者紹介、施設の訪問診療実施、在宅での看取り可能
城西病院	→	特別養護老人ホームサンライフおみ　往診年24回　小倉メナー年24回
藤森病院	→	四賀福寿荘（特養）の嘱託医受託、その他施設入居者の訪問診療、看取り

調査結果について　- 課題 -

【抱える課題】※調査票にご記載をいただいたもの。

○　松本医療圏における医療機関ごとの課題は以下のとおり。

医療機関施設名	課題
医療法人元山会　中村病院	物的資源｜建物の老朽化
医療法人心泉会　上條記念病院	
医療法人仁雄会　穂高病院	人的資源｜内科医師不足（現状の診療状態を維持できるが不安） 産婦人科医師不足（お産を維持していけるか）
医療法人和心会　松南病院	人的資源｜精神保健指定医の高齢化 連携体制｜長期入院患者の退院先、受け入れ施設の不足
一之瀬脳神経外科病院	人的資源｜医師・看護師等スタッフ不足
塩尻協立病院	人的資源｜医師の後継者対策
塩尻病院	人的資源｜医師の高齢化に伴う後継医師の採用 医師、看護師採用に係る経費（仲介業者）の増加 物的資源｜建物の老朽化に伴う修繕費の捻出、医療機器の設備投資及び入替資金の捻出 経　　営｜患者の大病院志向
桔梗ケ原病院	受入体制｜他院の自己完結型が増加したことによる転院の減少
社会医療法人財団慈泉会 相澤東病院	診療報酬｜認知症患者の精神科介入や転倒による整形外科受診について、専門的治療を目的に他の医療機関へ紹介すると入院料が減額になる
社会医療法人抱生会 丸の内病院	人的資源｜総合診療ができる医師の高齢化と確保困難により、高齢患者への夜間の対応力や在宅診療に支障を生じている 医師数と標榜診療科により、夜間は全科を1名の当直医で対応している 在宅医療｜夜間の救急対応について、救急部を設けていないので、在宅急変時患者はできるだけ対応している
松本協立病院	役　　割｜地域医療構想や診療報酬による急性期病床削減方針により、病床転換や医療内容の検討が必要
松本歯科大学病院	
松本中川病院	人的資源｜訪問看護ステーション（２４時間対応）にしたいが、看護師が不足している 専門看護師（認定看護師、糖尿病療養指導士、糖尿病看護認定看護師など）の補充
城西病院	人的資源｜内科医の不足
藤森病院	人的資源｜整形外科医、訪問診療を担当する医師の不足 増床により２看護単位とするための看護職員の確保

調査結果について　- 今後の方向性 -

【今後の取組】※調査票にご記載をいただいたもの。

医療機関施設名	救急機能の充実	在宅医療の実施
医療法人元山会　中村病院	医師の確保	近隣の介護・福祉施設との連携
医療法人心泉会　上條記念病院		
医療法人仁雄会　穂高病院	救急機能の充実は前向きに考えていない	往診を含め更なる充実を目指す
医療法人和心会　松南病院	精神科救急病院当番以外での受け入れ態勢の整備	精神科訪問看護の拡大、拡充
一之瀬脳神経外科病院	医師看護師の確保、脳卒中ケアユニットの開設	脳卒中後遺症患者の往診
塩尻協立病院	現状維持	自宅、高齢者施設共に訪問診療を広く展開していく
塩尻病院	整形外科領域に特化	整形外科領域での在宅医療の提供
桔梗ケ原病院		
社会医療法人財団慈泉会 相澤東病院	救急機能については、同一法人である相澤病院との連携	在宅療養支援病院として開業医との連携、急性期病院との連携
社会医療法人抱生会 丸の内病院	救急部がないため、夜間の全科対応の救急はできない。 しかし、外科系当番では、整形外科疾患の救急受入実績があり、さらに脊椎疾患も対応できるようになってきた。 内科系当番では、在宅患者の急性増悪の受入に力を入れていく	複合型在宅施設（在宅支援センター、サ高住、通所リハ、小規模多機能居宅など）と地域密着型生活介護施設を運営しており、病院や地域との連携を密にしながら在宅医療のさらなる充実を図っていく 在宅訪問では、医師に加えて歯科医師、薬剤師、糖尿病と皮膚の特定行為看護師、管理栄養士などの派遣拡充を図り、在宅医療を充実させていく
松本協立病院	地域の中で求められる救急医療の一翼を担うため、医師確保及び育成を続ける	訪問診療や訪問診看護の拡充（スタッフ確保）、地域開業医や介護事業所などとの連携関係をより密にし、地域包括ケアの核となって在宅医療を発展させていく
松本歯科大学病院	頭頸部領域に特化した入院医療を提供していく	訪問診療　口腔健康管理を中心にしていきながらその中で様々な医療を提供していく
松本中川病院	救急指定病院の取得、一次救急受入病院の受託	更なる在宅医療の充実（スタッフの充実、緊急対応の整備）、医療連携の円滑な実施
城西病院		認知症疾患医療センター開設に伴い認知症の患者への強化を図りたい
藤森病院	内科の二次救急の受入れ	院内組織「在宅診療科（訪問診療担当）」医の確保

医療機関施設名	その他
社会医療法人抱生会 丸の内病院	2020年初頭頃に新規開設する緩和ケア病棟（10床）に地域のがん末期患者（当院および他院入院中患者、在宅患者を含む）を受け入れる計画である。中信医療圏では初めての緩和ケア病棟を機能させ、地域の緩和ケア診療の充実を図る

急性期病棟で提供する医療内容について

疾患ごとの手術の実施状況

平成30年度第1回調整会議資料

○H28年度のDPC調査結果のうち、MDCごとの手術実績（輸血を除く）について、MDCごとの医療機関シェアの状況をしめしたもの。

	安曇野赤十字病院	穂高病院	一之瀬脳神経外科病院	NHO松本病院	NHO中信松本病院	相澤病院	丸の内病院	松本協立病院	松本市立病院	信州大学医学部附属病院	塩尻協立病院	長野県立こども病院	藤森病院
神経系	20	-	134	-	-	91	-	-	-	99	-	18	-
眼科系	132	29	-	146	-	-	-	-	-	936	-	111	-
耳鼻咽喉科系	-	-	-	-	-	20	-	-	-	250	-	-	-
呼吸器系	-	-	-	-	76	94	-	-	-	149	-	14	-
循環器系	71	-	-	36	-	410	-	508	-	991	-	-	285
消化器系、肝胆膵	578	136	-	548	-	1599	124	470	283	909	12	119	126
筋骨格系	117	30	-	-	50	14	62	-	-	453	-	53	14
皮膚・皮下組織	-	-	-	11	-	47	-	-	-	145	-	19	-
乳房	-	16	106	17	-	98	-	-	25	179	-	-	19
内分泌・栄養・代謝	-	-	-	-	-	14	-	-	-	112	-	-	-
腎・尿路系・男性器	75	-	-	81	-	423	-	-	-	378	-	14	-
女性器・周産期	117	101	-	-	-	155	262	-	115	450	-	91	-
血液・造血器・免疫臓器	-	-	-	23	-	12	-	-	-	38	-	-	-
新生児	-	-	-	-	-	19	-	-	-	67	-	426	-
外熱傷・中毒	119	35	68	12	45	629	316	-	27	119	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	148	12	-	-	131	-	38	10
合計	1229	347	308	874	171	3773	776	978	450	5406	12	903	454

厚生労働省「平成28年度DPC導入の影響評価に関する調査」

急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

急性期病棟45病棟（許可：1,914床、稼働：1,892床）

【算定する入院基本料】

入院基本料	主な施設基準	病棟数	許可病床	稼働病床
一般病棟７対１入院基本料	看護配置：７対１ 平均在院日数：18日 看護必要度：２割５分 在宅復帰率：80%	33	1,462	1,460
一般病棟10対１入院基本料	看護配置：10対１ 平均在院日数：21日	4	152	152
一般病棟13対１入院基本料	看護配置：13対１ 平均在院日数：24日	1	47	47
一般病棟15対１入院基本料	看護配置：15対１ 平均在院日数：60日	1	40	40
小児入院医療管理料１	看護配置：７対１ 平均在院日数：21日	4	119	99
小児入院医療管理料２	看護配置：７対１ 平均在院日数：21日	1	50	50
地域包括ケア病棟入院料１	看護配置：13対１ 看護必要度：１割 在宅復帰率：70%	1	44	44
計		45	1,914	1,892

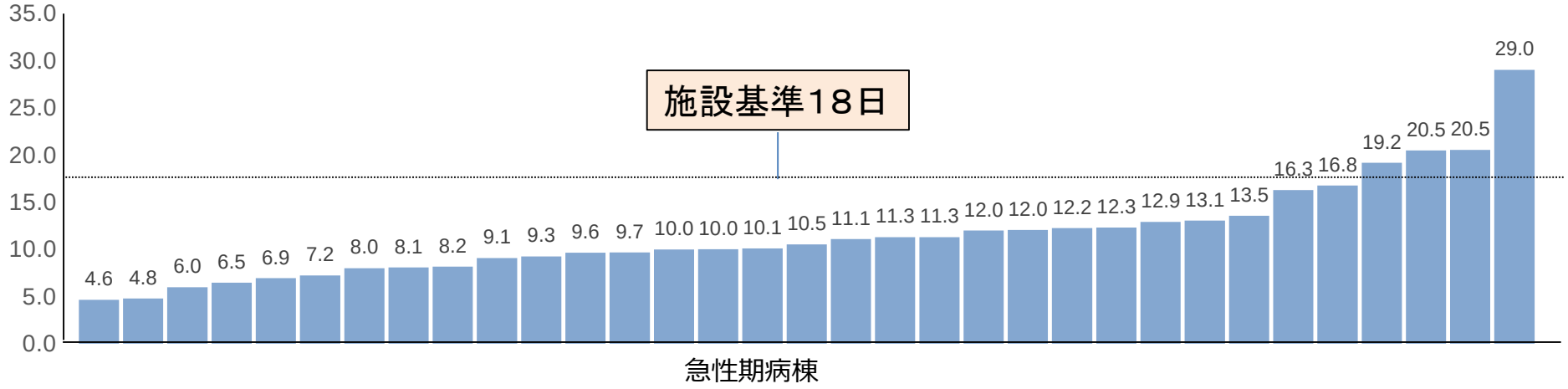
急性期有床診療所６所（許可：66床、稼働：57床）

急性期病棟で提供する医療内容

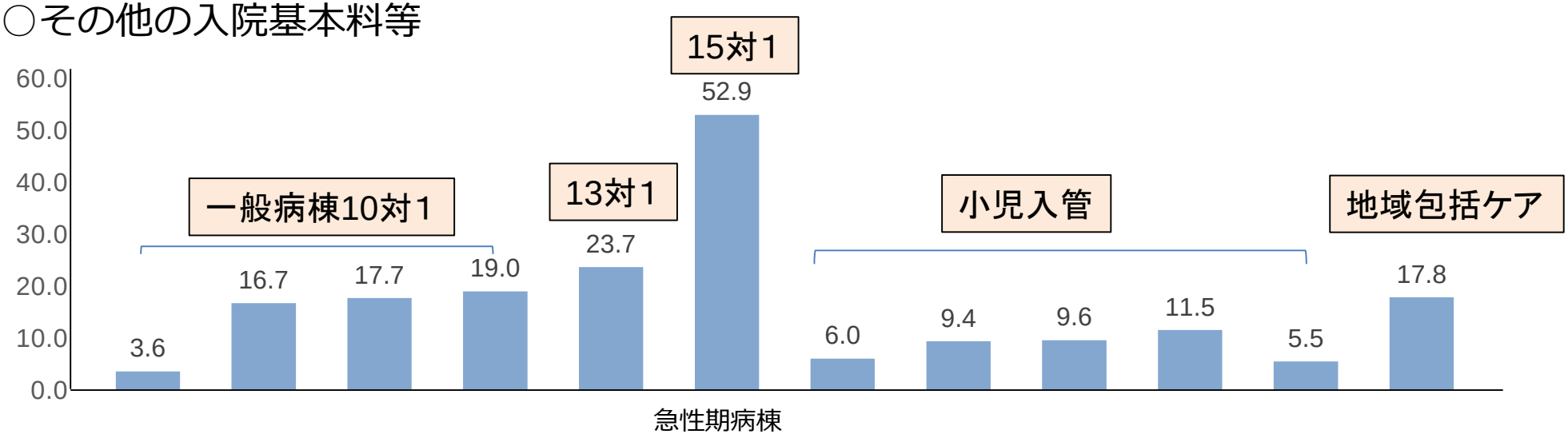
○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の平均在院日数（年間・基本料等ごと）】

○一般病棟７対１



○その他の入院基本料等

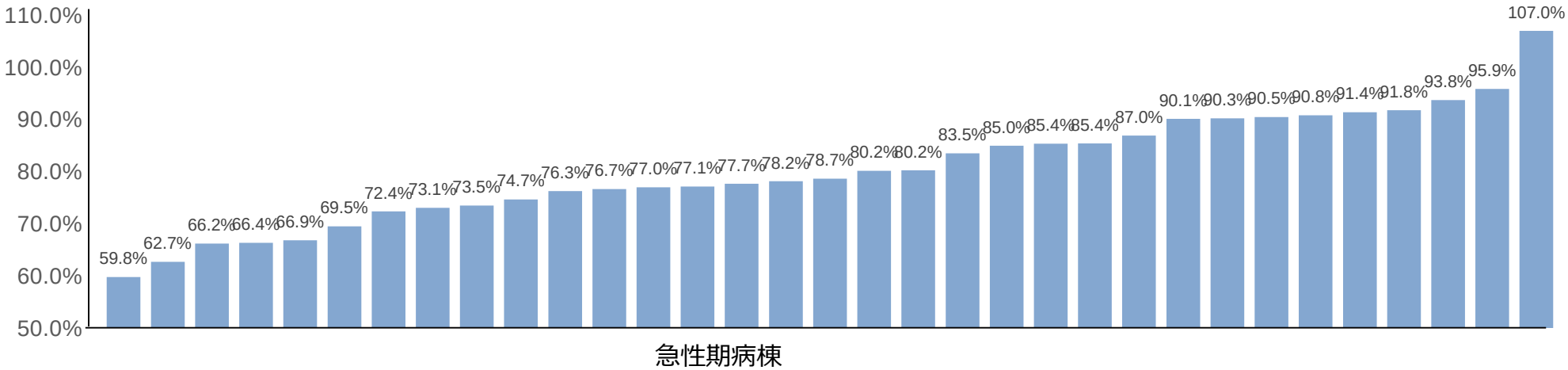


急性期病棟で提供する医療内容

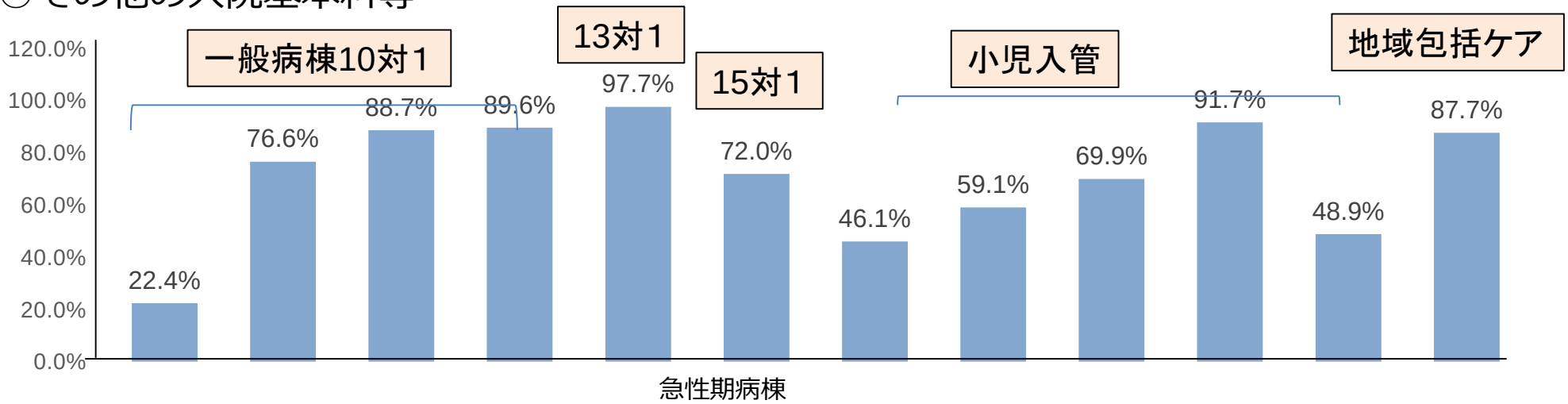
○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の病床利用率（年間・基本料等ごと）】

○一般病棟７対１



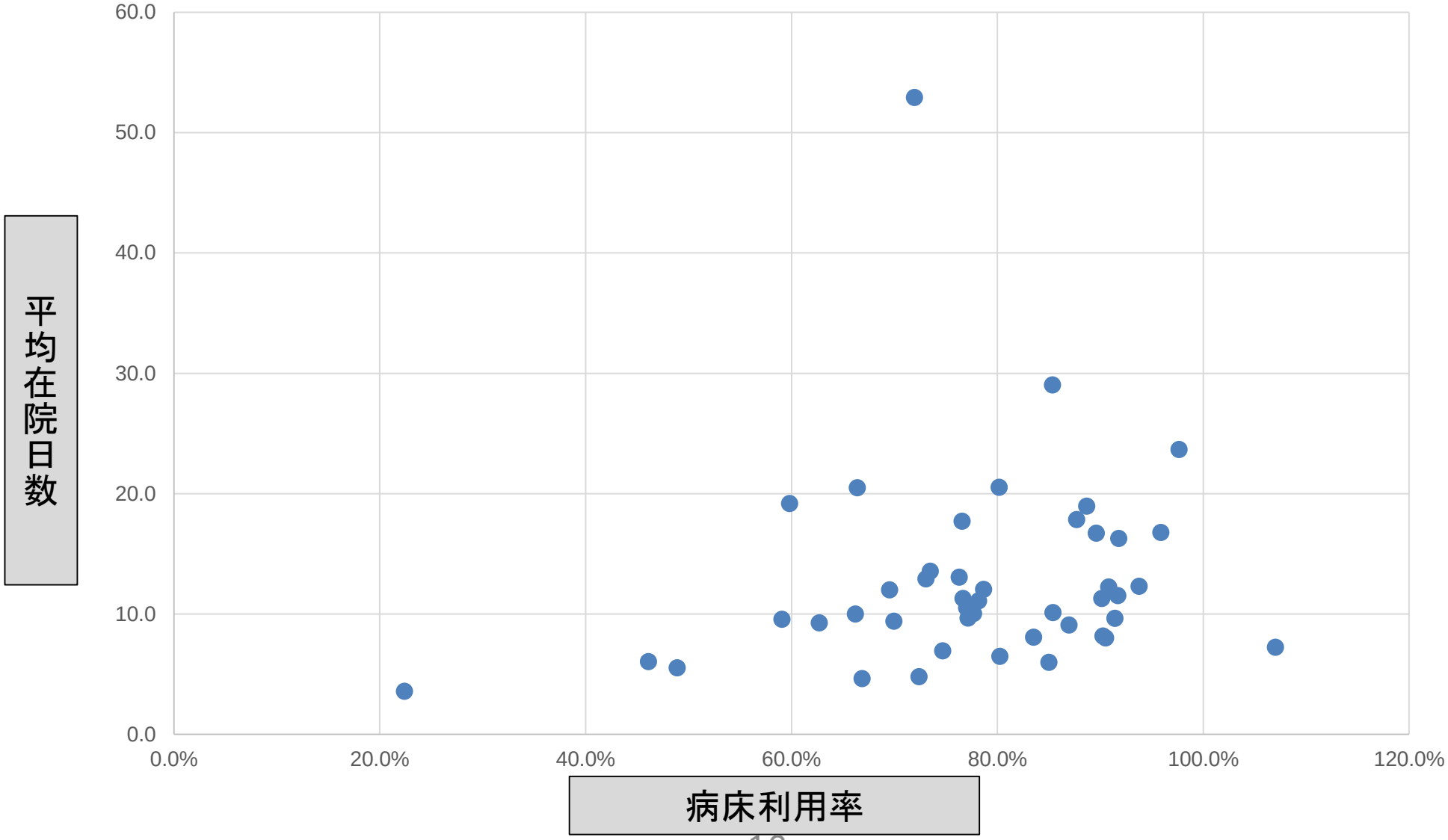
○その他の入院基本料等



急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

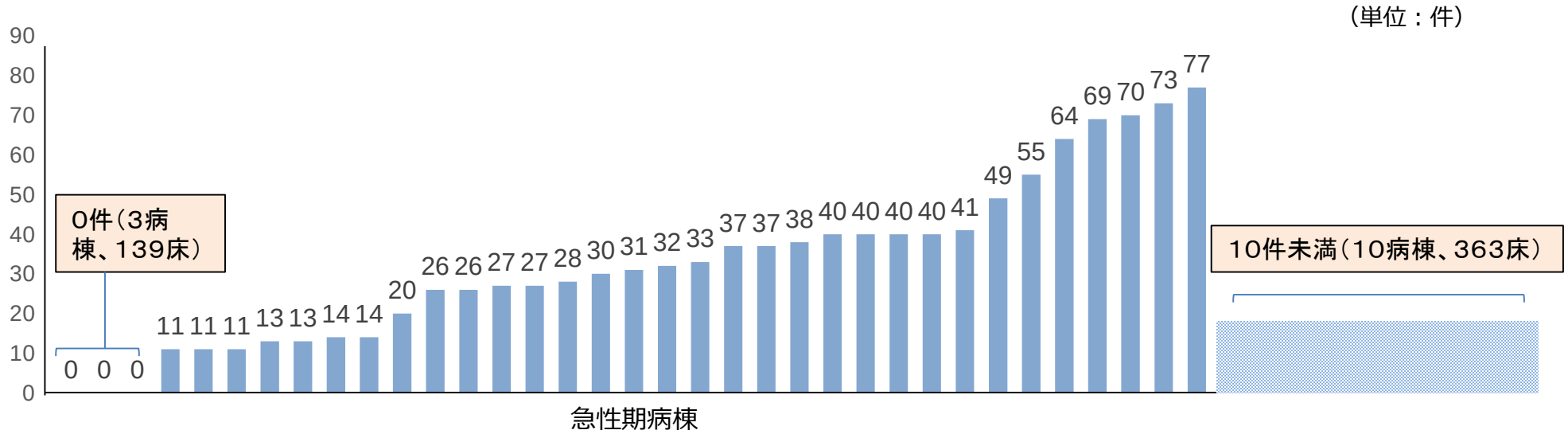
【急性期病棟の平均在院日数×病床利用率】



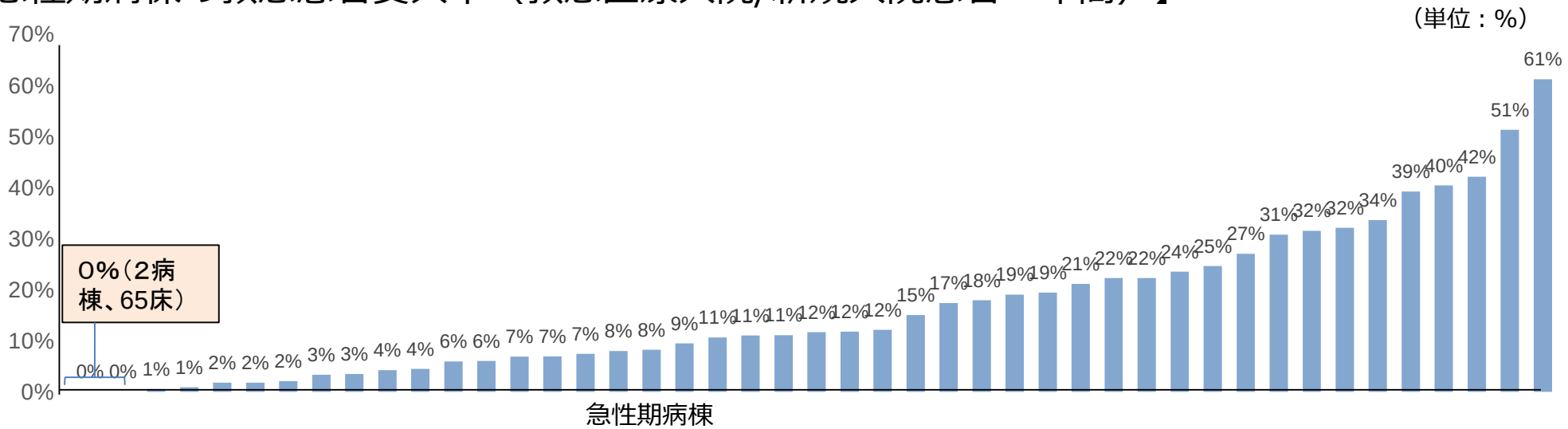
急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の手術件数（レセプト件数/１か月）】



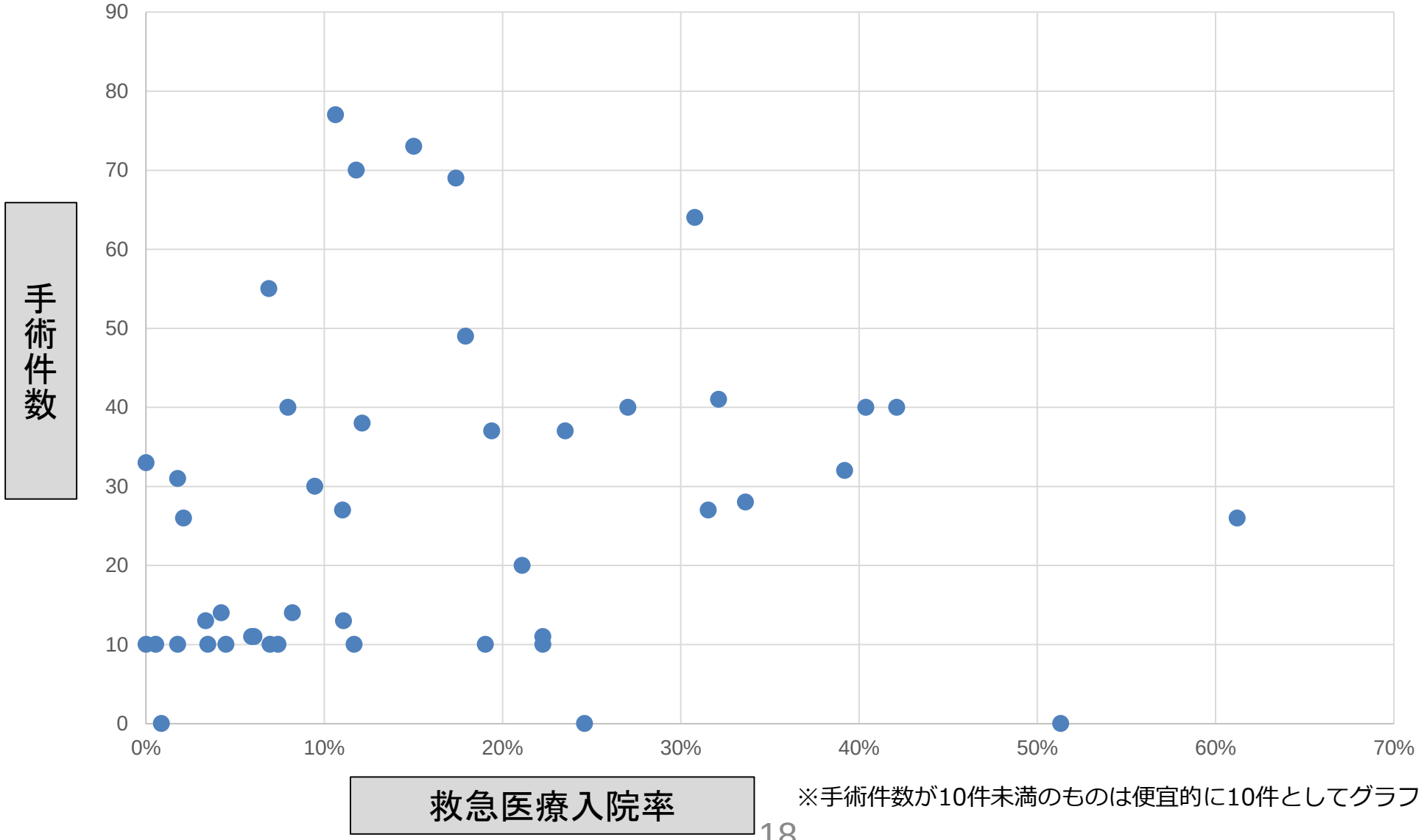
【急性期病棟の救急患者受入率（救急医療入院/新規入院患者・年間）】



急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の手術件数×救急医療入院率】



※手術件数が10件未満のものは便宜的に10件としてグラフを作成

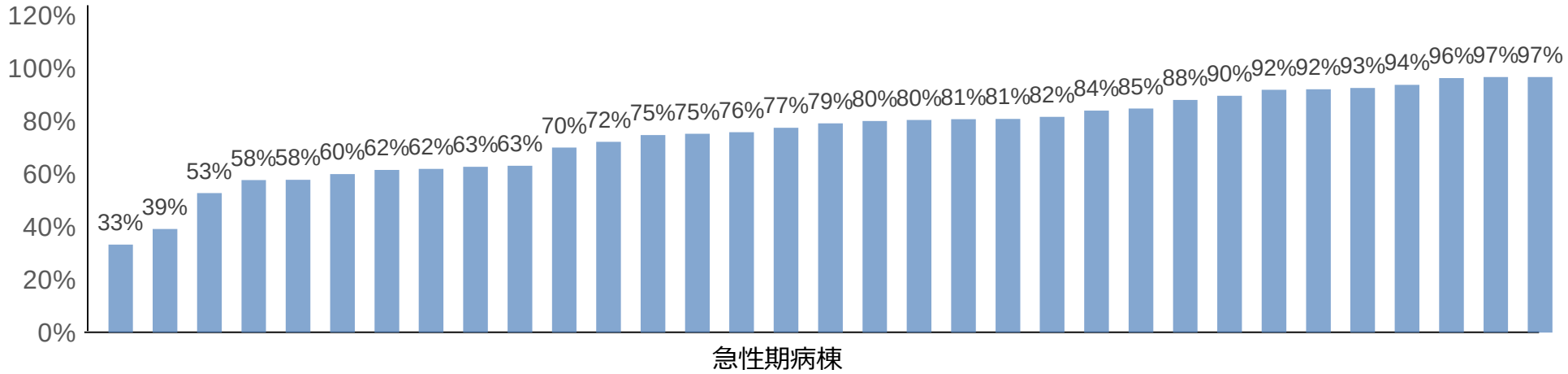
急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の在宅復帰率（一か月・基本料等ごと）】 ※在宅復帰率：（自宅+介護施設+老人ホーム等）/退棟患者

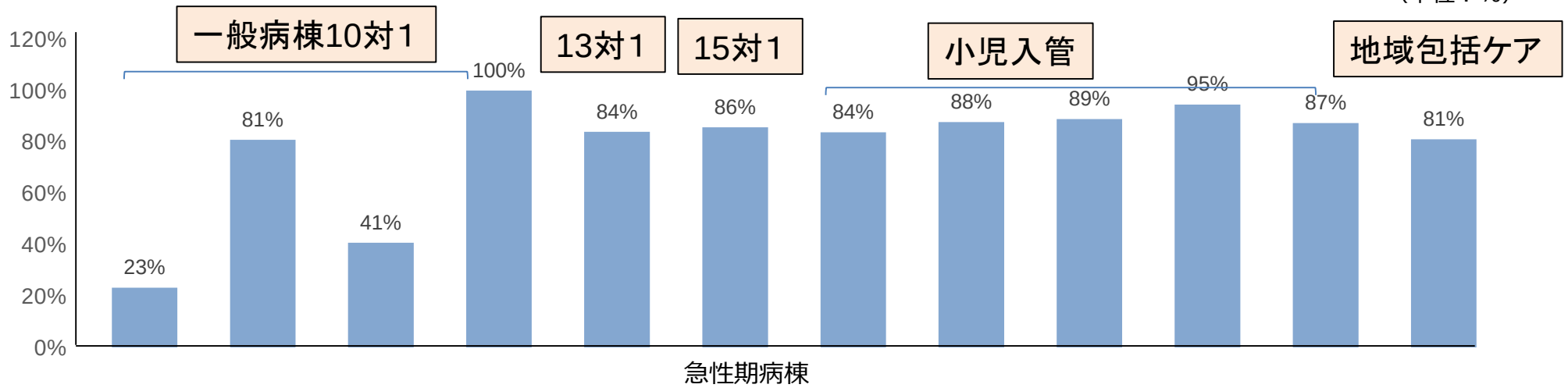
○一般病棟７対１

（単位：%）



○その他の入院基本料等

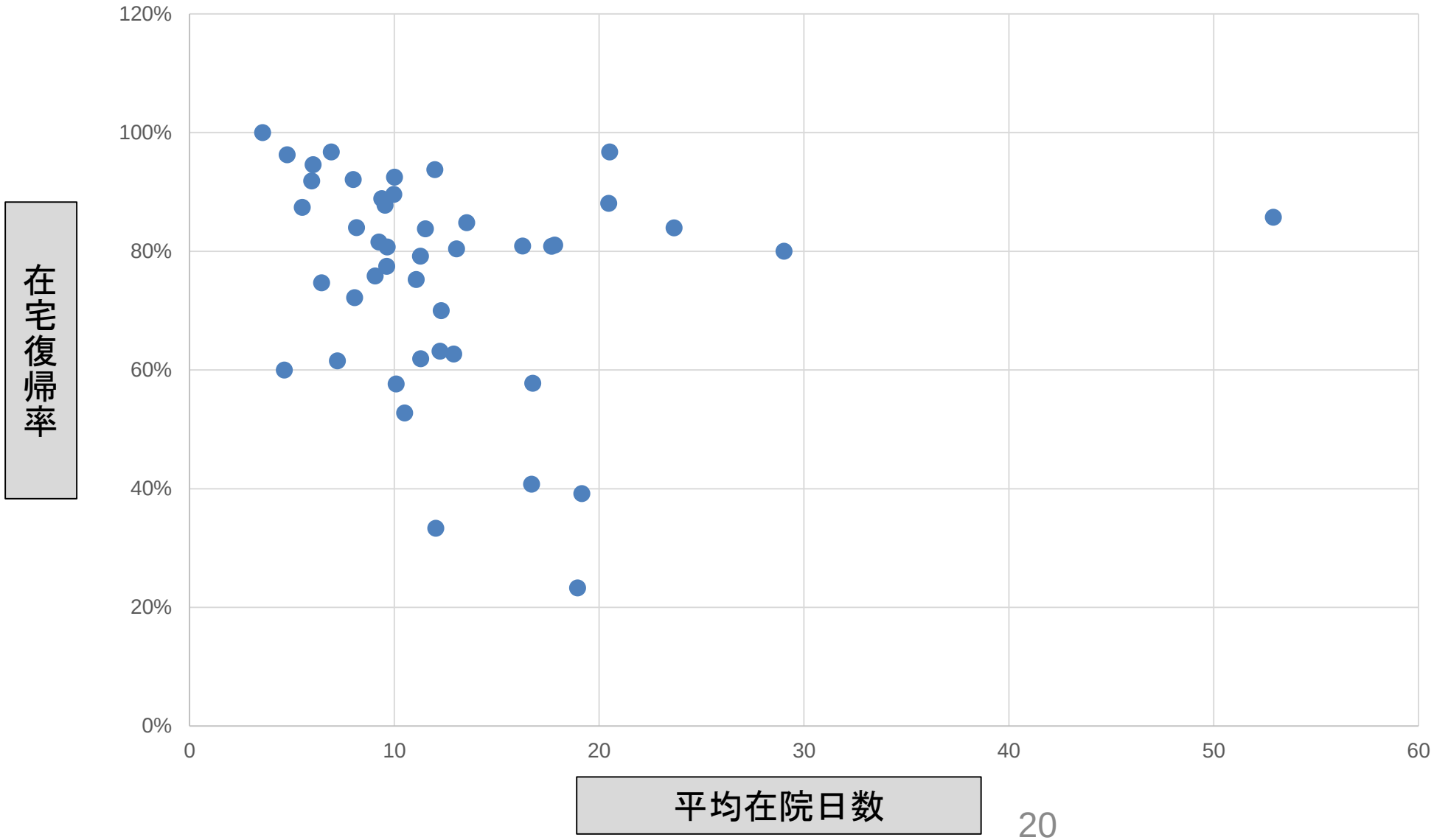
（単位：%）



急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の在宅復帰率×平均在院日数】



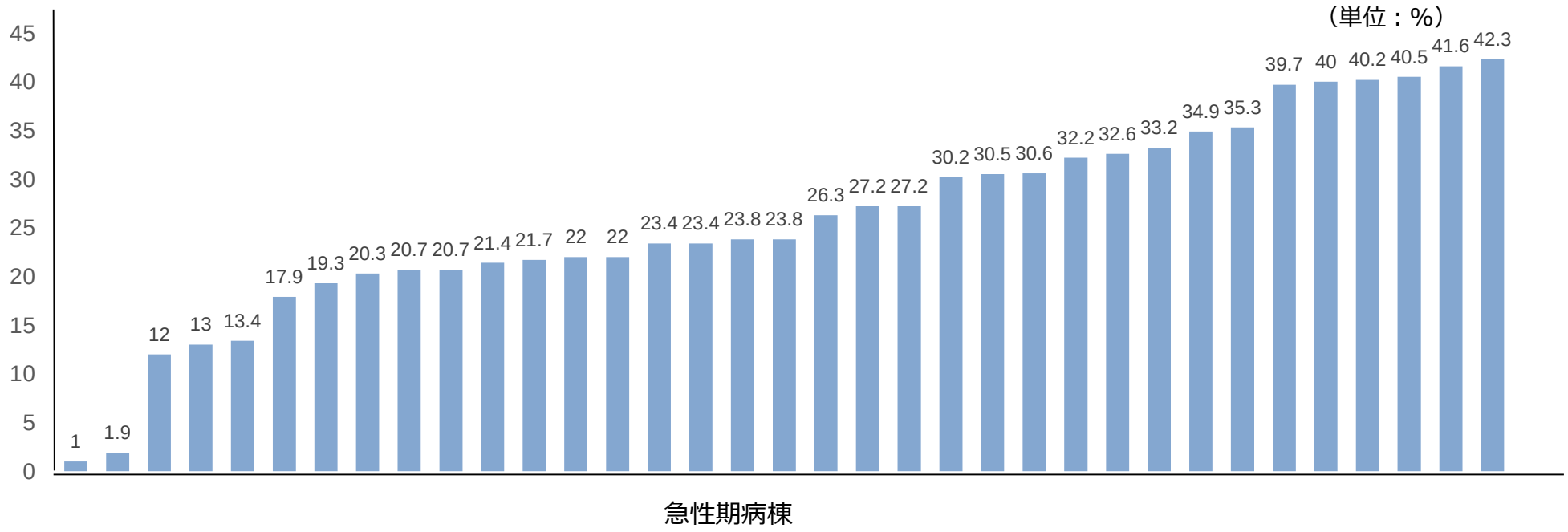
急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の重症度、医療・看護必要度（一か月）】 ※13・15対１病棟及び地域包括ケア病棟等を除く35病棟

○Ａ>＝２点かつＢ>＝３点、 Ａ>＝３点又はＣ>＝１点の割合

（重症度、医療・看護必要度）
Ａ　モニタリング・処置：褥瘡処置、呼吸ケア、救急搬送後の入院等
Ｂ　患者の状況等：寝返り、食事摂取等の介助、危険行動の有無等
Ｃ　手術等の医学的状況等：各部位の外科手術、全身麻酔・脊椎麻酔手術、経皮的血管内治療等



急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟の医療内容の状況】

項目	最大値	最小値	備考
平均在院日数	52.9日	3.6日	測定期間：年間（28.7~29.6） 算出方法：延べ入院患者/（新規入院+退棟）/2）
病床利用率	107.0%	22.4%	測定期間：年間（28.7~29.6） 算出方法：延べ入院患者/365/許可病床数
手術件数	77件	0件	測定期間：一か月（29.6）
救急患者入院率	61.2%	0%	測定期間：年間（28.7~29.6） 算出方法：救急医療入院患者/新規入院患者
在宅復帰率	100.0%	23.3%	測定期間：一か月（29.6） 算出方法：（自宅+介護施設+老人ホーム等）/退棟患者
急性期病棟の重症度、医療・看護必要度の割合	42.3%	1.0%	測定期間：一か月（29.6） 算出方法：Ａ>=２点かつＢ>=３点、Ａ>=３点又はＣ>=１点の割合

急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟で提供する医療内容（各グラフのバックデータ）】

病院名	医療機能		許可病床	稼働病床	入院基本料等	入院基本料等（病室単位）	病室単位の届出病床	平均在院日数	病床利用率（許可）	病床利用率（稼働）	手術件数	救急車医療入院率	在宅復帰率	入院患者の重症度、医療・看護必要度											
														7対1・10対1病棟						地域包括ケア病棟					
	H29.7.1	6年後												A>=1点	A>=2点	A>=2点かつB>=3点	A>=3点	C>=1点	A>=2点かつB>=3点、A>=3点またはC>=1点	A>=1点	A>=2点	A>=2点かつB>=3点	A>=3点	C>=1点	A>=2点かつB>=3点、A>=3点またはC>=1点
報告時点等	29.7.1	2023.7.1	29.7.1	29.7.1	29.7.1	29.7.1	29.7.1	28.7~29.6	28.7~29.6	28.7~29.6	29.6	28.7~29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6
安曇野赤十字病院	急性期	急性期	44	44	地域ケア1	-	0	17.8	87.7%	87.7%	*	1.8%	81.0%	-	-	-	-	-	-	25.3%	6.7%	6.5%	2.2%	0%	6.5%
	急性期	急性期	45	45	7対1	-	0	16.8	95.9%	95.9%	40	40.4%	57.8%	32.4%	20.7%	19.5%	10.6%	14.4%	27.2%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	41	39	7対1	-	0	4.6	66.9%	70.3%	26	61.2%	60.0%	26.6%	20.6%	16.7%	4.2%	3.4%	19.3%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	41	41	7対1	-	0	12.9	73.1%	73.1%	11	22.3%	62.7%	63%	29.1%	25.5%	9.7%	1.9%	30.2%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	45	45	7対1	-	0	12.3	93.8%	93.8%	28	33.6%	70.0%	31.9%	19.5%	16.4%	8.9%	3.3%	20.7%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	45	45	7対1	-	0	9.6	91.4%	91.4%	32	39.2%	77.5%	53%	40.3%	22.2%	14.4%	8.3%	30.5%	-	-	-	-	-	-
上條記念病院	急性期	急性期	34	34	10対1	-	0	19.0	88.7%	88.7%	*	0.0%	23.3%	36%	22%	22%	9%	0%	22%	-	-	-	-	-	-
穂高病院	急性期	急性期	48	48	7対1	地域ケア1	20	16.3	91.8%	91.8%	14	8.2%	80.9%	51.9%	34.4%	33.2%	15.4%	2.9%	35.3%	22.8%	2.1%	2.1%	0.2%	0%	2.1%
	急性期	急性期	31	31	7対1	-	0	6.0	85.0%	85.0%	26	2.1%	91.9%	24.9%	16.4%	10.7%	5%	6.9%	13.4%	-	-	-	-	-	-
一之瀬脳神経外科病院	急性期	急性期	50	50	7対1	-	0	11.1	78.2%	78.2%	37	19.4%	75.2%	54.3%	32.4%	23.1%	12.9%	5.6%	26.3%	-	-	-	-	-	-
塩尻協立病院	急性期	急性期	42	42	10対1	-	0	17.7	76.6%	76.6%	*	4.5%	80.9%	45%	20.4%	19.1%	6.1%	1.3%	1.9%	-	-	-	-	-	-
塩尻病院	急性期	急性期	40	40	15対1	-	0	52.9	72.0%	72.0%	*	3.5%	85.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
桔梗ケ原病院	急性期	急性期	45	45	10対1	-	0	16.7	89.6%	89.6%	*	19.0%	40.7%	27.4%	12.4%	12%	6.9%	0%	12%	-	-	-	-	-	-
相澤病院	急性期	急性期	46	46	7対1	-	0	10.1	85.4%	85.4%	11	5.9%	57.7%	50.2%	30.4%	25.7%	10.3%	4.7%	30.6%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	21	21	7対1	-	0	11.3	76.7%	76.7%	*	6.9%	61.9%	68.9%	58.7%	27.6%	31.1%	0%	40%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	46	46	7対1	-	0	12.2	90.8%	90.8%	69	17.4%	63.2%	37.5%	17%	16%	7.9%	18.4%	27.2%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	44	44	7対1	-	0	6.5	80.2%	80.2%	73	15.0%	74.7%	54.1%	47%	19.4%	25.2%	28.4%	40.5%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	46	46	7対1	-	0	9.1	87.0%	87.0%	38	12.1%	75.8%	85.6%	34.1%	28%	15.6%	7.3%	34.9%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	49	49	7対1	-	0	11.3	90.1%	90.1%	13	11.1%	79.2%	40.9%	23.2%	18.9%	10.6%	0.2%	20.7%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	49	49	7対1	-	0	8.2	90.3%	90.3%	70	11.8%	84.0%	38.4%	22.4%	16%	7.1%	7.3%	23.4%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	34	34	7対1	-	0	4.8	72.4%	72.4%	77	10.6%	96.3%	54.1%	12.7%	9.2%	8.4%	18.3%	23.8%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	19	19	7対1	-	0	6.9	74.7%	74.7%	*	0.5%	96.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

急性期病棟で提供する医療内容

○　平成29年度病床機能報告において、急性期と報告した病棟で提供する医療内容

【急性期病棟で提供する医療内容（各グラフのバックデータ）】

病院名	医療機能		許可病床	稼働病床	入院基本料等	入院基本料等（病室単位）	病室単位の届出病床	平均在院日数	病床利用率（許可）	病床利用率（稼働）	手術件数	救急車医療入院率	在宅復帰率	入院患者の重症度、医療・看護必要度											
														7対1・10対1病棟						地域包括ケア病棟					
	H29.7.1	6年後												A＞＝1点	A＞＝2点	A＞＝2点かつB＞＝3点	A＞＝3点	C＞＝1点	A＞＝2点かつB＞＝3点、A＞＝3点またはC＞＝1点	A＞＝1点	A＞＝2点	A＞＝2点かつB＞＝3点	A＞＝3点	C＞＝1点	A＞＝2点かつB＞＝3点、A＞＝3点またはC＞＝1点
報告時点等	29.7.1	2023.7.1	29.7.1	29.7.1	29.7.1	29.7.1	29.7.1	28.7~29.6	28.7~29.6	28.7~29.6	29.6	28.7~29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6
丸の内病院	急性期	急性期	41	41	7対1	-	0	12.0	78.7%	78.7%	55	6.9%	33.3%	26.8%	20.6%	17.9%	12.3%	24.5%	17.9%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	52	52	7対1	-	0	13.1	76.3%	76.3%	49	17.9%	80.4%	55%	36.9%	12.5%	15.5%	6.6%	23.4%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	48	48	7対1	-	0	8.0	90.5%	90.5%	31	1.8%	92.1%	39.6%	37.8%	23.6%	18.5%	24.1%	39.7%	-	-	-	-	-	-
松本協立病院	急性期	急性期	59	59	7対1	-	0	19.2	59.8%	59.8%	0	51.3%	39.2%	51.6%	26.3%	21%	9.8%	0%	22%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	34	34	7対1	-	0	7.2	107.0%	107.0%	41	32.1%	61.5%	72.7%	47%	28.3%	24.7%	7.3%	42.3%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	49	49	7対1	-	0	9.7	77.1%	77.1%	64	30.8%	80.7%	48.4%	35.1%	20.9%	17.4%	12.5%	32.6%	-	-	-	-	-	-
松本市立病院	急性期	急性期	58	58	7対1	-	0	10.5	77.0%	77.0%	40	42.1%	52.8%	37.8%	25.9%	12.6%	13%	6.6%	32.2%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	60	60	7対1	小児入管4	25	8.1	83.5%	83.5%	27	11.0%	72.2%	31%	20%	11.2%	6.6%	2.5%	20.3%	-	-	-	-	-	-
松本歯科大学病院	急性期	急性期	31	31	10対1	-	0	3.6	22.4%	22.4%	33	0.0%	100.0%	2%	2%	0%	1%	0%	1%	-	-	-	-	-	-
松本中川病院	急性期	急性期	47	47	13対1	-	0	23.7	97.7%	97.7%	*	22.3%	83.9%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	-	-	-	-	-	-
長野県立こども病院	急性期	急性期	28	26	小児入管1	-	0	11.5	91.7%	98.7%	14	4.2%	83.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	28	21	小児入管1	-	0	9.6	59.1%	78.8%	13	3.3%	87.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	32	26	小児入管1	-	0	9.4	69.9%	86.1%	30	9.5%	88.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	31	26	小児入管1	-	0	6.0	46.1%	55.0%	11	6.1%	94.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	21	21	7対1	-	0	9.3	62.7%	62.7%	*	7.4%	81.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
藤森病院	急性期	急性期	60	60	7対1	地域ケア1	10	12.0	69.5%	69.5%	40	8.0%	93.8%	40.9%	22.7%	18.4%	14.1%	7.8%	23.8%	29.5%	1%	1%	0%	0.5%	1%
まつもと医療センター　松本病院	急性期	急性期	50	50	7対1	-	0	13.5	73.5%	73.5%	27	31.5%	84.8%	83.7%	40.8%	20.3%	21.3%	0%	41.6%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	50	50	7対1	-	0	10.0	66.2%	66.2%	40	27.0%	89.6%	63.7%	46.6%	8.2%	14.4%	10.6%	33.2%	-	-	-	-	-	-
	急性期	回復期	50	50	7対1	-	0	10.0	77.7%	77.7%	37	23.5%	92.5%	40.8%	19.8%	9.5%	8.1%	3.8%	21.4%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	50	50	7対1	-	0	20.5	80.2%	80.2%	*	11.7%	96.7%	55%	40%	4%	17.8%	0%	21.7%	-	-	-	-	-	-
まつもと医療センター　中信松本病院	急性期	急性期	50	50	小児入管2	-	0	5.5	48.9%	48.9%	0	0.9%	87.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	30	30	7対1	-	0	29.0	85.4%	85.4%	0	24.6%	80.0%	50.3%	50.3%	40.2%	10%	0%	40.2%	-	-	-	-	-	-
	急性期	急性期	50	50	7対1	-	0	20.5	66.4%	66.4%	20	21.1%	88.1%	6.3%	6.3%	2.5%	3.9%	6.6%	13%	-	-	-	-	-	-